

## 講義シラバス

科目名	インナービューティ	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	15	時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生			
講師名	石綿 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師、加圧スペシャルインストラクター、調理師。キレイになれるカフェ&美療整体、健康美に特化した料理・パン教室、外部講師として多方面から健康で美しくなる食事と運動をお伝えしています。一時的で特別なものではなく、サステナブルな健康美を実現する活動をしています。							
<b>【授業を通じての到達目標】</b>										
インナービューティについて学び、理解し、実践できるようになること。										
<b>【学習内容】</b>										
インナービューティに関する食事について。 生理学の分野からも身体の働きについて学ぶ。										
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>					
特になし					授業内容により、事前の調べものや自宅での実習などがあります。					
日時	授業計画				日時	授業計画				
	【到達目標】					【到達目標】				
① (9/28)	【インナービューティとは】 インナービューティに必要なこと、これから何を学んでいくのか全体像を把握する。 自分に必要なインナービューティの実践を考えることができるようになる。				⑨ (11/30)	【すでに始まっている老化の原因を知り、今から予防を始める】 アウタービューティにも大きな影響を与える糖化とはどのようなことなのか。 糖化で起こる体の変化を知り予防できる方法を学び、実践する。				
② (10/5)	【いますぐ始めたい、心も身体もキレイになれる食事の基本】 肌がキレイになる、腸の調子が良くなる、メンタルが安定する、体調が良くなる、 ポテラインがスッキリする…これらを叶えるための食事について学び、取り入れる。				⑩ (12/7)	【美しさと血糖値の関係を知り、透き通った美しい肌を保つ】 グルテンフリーや糖質制限は身体にどのように関係するのか。 美肌だけでなく、未病にも大きな影響がある糖質と血糖値について理解する。				
③ (10/12)	【しあわせホルモンMAX！腸活で美腸になる】 腸について学び、自分で腸を整えることで、美肌、美メンタル、美思考へ。 発酵食品について学び、実践する。				⑪ (12/14)	【水を飲むと痩せるのか、太る(むくむ)のか】 自分の体を構成する水分の行方を理解する。 インナービューティの要と言われるデトックスは体のどこで行われているのか理解する。				
④ (10/19)	【わずかで絶対に欠かせない微量栄養素について知る】※オンライン授業※ 野菜と果物はなぜ必要なのか？サプリと違うところは？ カット野菜と丸ごと野菜の決定的違いは？ ビタミンについて学び、自分で選べるようになる。				⑫ (12/21)	【デトックスとファスティングで身体の中からリセット】 より美しくなるために必要なデトックスとはどのようなことか知る。 断食とファスティングの違い、また身体に負担をかけない方法を学び実践できるようになる。				
⑤ (10/26)	【細胞レベルから美しさの土台となる油を知る】 インナービューティには不可欠な油について学ぶ。 種類や効果の違い、健康になる油とそうではない油を見極める、取り入れることができる。				⑬ (1/11)	【美肌とハリのあるお肌には抗酸化】 抗酸化物質とはどのようなものがあるのか知る。 手軽に実践する方法を学び、日々を抗酸化生活にチェンジする。				
⑥ (11/2)	【プラスアルファでより美しさがアップする食べ物を知る】 スーパーフード、食べ合わせについて学び、実践できる。				⑭ (1/18)	【適正体重もインナービューティにつながる】 カロリー制限について正しく理解し、身体に起こる変化を知る。 健康で美しくあるための身体づくりについて学び、実践する。				
⑦ (11/9)	【食品添加物が美しさに及ぼす影響について考える①】※課題授業※ 普段口に入っているものは本当に身体に良いものなのか、安全なものなのかを考える。 インナービューティを目指す上で大切なことを自分で判断できるようになる。				⑮ (1/25)	【定期試験】60 iPadによる選択・筆記試験				
⑧ (11/16)	【食品添加物が美しさに及ぼす影響について考える②】 自然のものと人工的なものの違いを理解し、自分で実際に体験してみる。 美しくなるために必要なものを日常に取り入れる方法を学び、実践する。				<b>【成績評価の方法と基準】</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●小テスト40点/定期試験60点</li> <li>●評価</li> <li>  A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点)</li> <li>  E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)</li> <li>●評価方法</li> <li>  評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。</li> </ul>										
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>										
キレイになるためにできること、日々実践です。										

## 講義シラバス

科目名	サロンワーク	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
プロフェッショナルとしての心構えを身につけお客様に安心・信頼・再来店していただけるサロン作りを目標とする									
【学習内容】									
①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する③実践を生かし現場で即戦力になる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/29)	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する サロンワーク・サロン開店の目標を立てる				⑨ (11/27)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
② (10/6)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(サロンテーマ・クレーム対応)				⑩ (12/1)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
③ (10/13)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(店長・副店長・チーフ・オープン日決定)				⑪ (12/8)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
④ (10/20) オンライン	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー考案・お客様ターゲット)				⑫ (12/15)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑤ (10/27)	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・段取り・実践)				⑬ (1/12)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑥ (11/10) 課題	【到達目標】 サロン開店に向けて意識・役割と責任・プロフェッショナルとしての自覚を身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)				⑭ (1/19)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑦ (11/17)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり				⑮ (1/26)	【定期試験】60 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり			
⑧ (11/24)	【到達目標】 サロン開店の役割・タイムスケジュール・メニューを身につけ実際サロンで働くイメージを見つけることができるようになる(メニュー作成・実践)開店日より内容変更あり				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	トレンドコスメ&メイクテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	新井 梨沙	講師 プロフィール	自身のトータルビューティーサロンを経営しながらコスメ・メイク・ネイルの専門家として美容専門学校・企業セミナー・職業訓練等、美容教育に携わる。資格と経験を生かし技術・接客・経営・ライフワークに至るまで全てに特化したトータルビューティーの授業を担当しています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
様々なトレンドコスメを使いご要望のメイクを施すことができるようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
様々なブランド、形態のコスメを使いこなせるようになる。また、トレンドをその方に似合うようにご提案、施術ができるようになる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
教材メイク道具一式・鏡・タオル					トレンドリサーチ・定期的な宿題の提出				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/26)	【到達目標】 季節のメイクやコスメを理解実践できる様になる 四季メイク SS/AW トレンドメイク				⑨ (11/21)	【到達目標】 実際にコスメカウンターでのカウンセリングを体験する コスメ教材購入			
② (10/3)	【到達目標】 フライダル用のメイクを施すことができる様になる フライダル・パーティーメイク				⑩ (11/28)	【到達目標】 コスメカウンターを想像し接客、メイクができる様になる 販売促進 相モデルメイク			
③ (10/10)	【到達目標】 和装のメイクを理解し施すことができる様になる 和装メイク				⑪ (12/5)	【到達目標】 雑誌や画像のメイクを施すことができる様になる 模写メイク 相モデル			
④ (10/17)	【到達目標】 アンチエイジングメイクを理解し施すことができる様になる オンライン授業 アンチエイジングメイク				⑫ (12/12)	【到達目標】 実際にコスメカウンターでのカウンセリングを体験する トレンドメイク 相モデル			
⑤ (10/24)	【到達目標】 色々な時代のメイクを学び挑戦してみる 時代別メイク				⑬ (12/19)	【到達目標】 実際にコスメカウンターでのカウンセリングを体験する 定期テスト対策			
⑥ (11/31)	【到達目標】 ファッションと合わせたメイクをご提案、実践できる様になる ファッションとメイク				⑭ (1/16)	【到達目標】 テスト準備・対策 定期テスト対策			
⑦ (11/7)	【到達目標】 ティーンメイクについて理解し施すことができる様になる 課題授業 ティーンメイクについて				⑮ (1/23)	【定期試験】 60 定期テスト			
⑧ (11/14)	【到達目標】 実際にコスメカウンターでのカウンセリングを体験する コスメショッピング計画				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価 (90~100点) / B評価 (80~89点) / C評価 (70~79点) / D評価 (60~69点) E評価 (出席不良・評価資格喪失) / F評価 (0~59点・不合格)				
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				

## 講義シラバス

科目名	ネイルテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	大窪	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師、ネイルアートエムipccip主宰 サロンワーク・ネイル技術指導のほか、検定審査、ネイルスクール講師、セミナー講師など、多岐にわたる活動をしている						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
ネイル技術の学びを通し、人を美しく導く力を身につける									
<b>【学習内容】</b>									
人も自分も美しくできるための、ネイルケア・ジェルネイル技術と提案力の習得									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ネイル教材一式、ノート、筆記用具、アート用品 SNS、雑誌など					自主練習、デザイン考案のための資料準備など				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/28)	【到達目標】 ジェルネイルアートを学び、自分のネイルを美しく仕上げることができるようになる。				⑨ (11/30)	【到達目標】 爪のサイズに合わせたネイルアートチップが作れるようになる。			
② (10/5)	【到達目標】 ジェルネイルアートを学び、お客さまのネイルを美しく仕上げることができるようになる。				⑩ (12/7)	【到達目標】 相手のイメージに合わせたネイルとヘアメイクを施術することができる（前半チーム）			
③ (10/12)	【到達目標】 カラーージュ制作～ネイルデザイン考案しチップ制作の準備を整える。				⑪ (12/14)	【到達目標】 相手のイメージに合わせたネイルとヘアメイクを施術することができる（後半チーム）			
④ (10/19)	【到達目標】 オンライン ネイルアートチップを制作し、使用したジェルでカラーサンプルを作る。 カラーージュに飾りつけ、フォトジェニックな作品に仕上げることができる。				⑫ (12/21)	【到達目標】 ジェルネイルアートを学び、自分サイズのアートチップが作れるようになる。			
⑤ (10/26)	【到達目標】 色彩に関する基礎的な知識と混色のテクニックを学び、どんな色でも作れるようになる。				⑬ (1/11)	【到達目標】 相手のオーダーに合わせてデザインを考案し、ネイルチップを制作することができる。			
⑥ (11/2)	【到達目標】 寒色系のカラーを使用したデザインを考案し、ネイルチップに施すことができる。				⑭ (1/18)	【到達目標】 グループ制作の準備 コンセプトや役割分担を決める。 ファッション、メイク、ヘアスタイル、ネイルデザイン、撮影のしかたなど話し合い、スムーズに作業を進める準備を整える。			
⑦ (11/9)	【到達目標】 暖色系のカラーを使用したデザインを考案し、ネイルチップに施すことができる。				⑮ (1/25)	【定期試験】60 グループ制作 ファッション、メイク、ヘアスタイル、ネイルデザインを完成させ、フォトジェニックな写真を撮る。1人の女性をトータルプロデュースする。			
⑧ (11/16)	【到達目標】 ジェルネイルアートを学び、お客さまのネイルを美しく仕上げることができるようになる。				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格） ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	アロマセラピー	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	演習	総時間数	15 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	棚村弘恵	講師 プロフィール	講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマセラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソセラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						
【授業を通じての到達目標】									
(公式)日本アロマ環境協会(AEAJ)のテキスト教材を使用して、自分自身の活用や周りの人を楽しませたり健康や美容のためなどアロマセラピーを理解して使いこなすことが出来るようになる									
【学習内容】									
香りを美容や健康に役立てるようになる。 自分の体調管理に役立てるようになる。 アロマセラピーを仕事に活かせるようになる。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/28)	【到達目標】 (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する アロマセラピーを理解し活用できるようになる				⑨ (11/30)	【到達目標】 ペパーミント/ベルガモット精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)			
② (10/2)	【到達目標】 精油の活用法/安全性を学び理解することが出来るようになる 精油を使用してトリートメント実践				⑩ (12/7)	【到達目標】 ユーカリ/ラベンダー精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)			
③ (10/10)	【到達目標】 アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア① 精油の効果を理解し活用できるようになる				⑪ (12/14)	【到達目標】 レモン/レモングラス精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)			
④ (10/19) オンライン	【到達目標】 アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア② 精油の効果を理解し活用できるようになる <b>オンライン授業</b>				⑫ (12/21)	【到達目標】 ローズマリー/ローマンカモミール精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)			
⑤ (10/24)	【到達目標】 アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア③ 精油の効果を理解し活用できるようになる(実践)				⑬ (1/11)	【到達目標】 様々な精油の効果効能を理解して活用できるようになる			
⑥ (11/2)	【到達目標】 イランイラン/クラリセージ/グレープフルーツ精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)				⑭ (1/18)	【到達目標】 効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ) ※実践			
⑦ (11/7)課題	【到達目標】 ジュンパーベリー/スイートオレンジ/マジョラム精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)				⑮ (1/25)	【定期試験】60 効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ) ※実践			
⑧ (11/16)	【到達目標】 ティートリー/フランキンセンス精油の効果効能を理解して活用できるようになる(実践)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

## 講義シラバス

科目名	インバウンド&外国語	必修 選択の別	必修	開講 区分	4S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアプランメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。						
【授業を通じての到達目標】									
訪日外国人の「おもてなし」の意義を理解し、インバウンドに関わる知識習得と対応ができるようになる									
【学習内容】									
インバウンドの概要・異文化の理解し、訪日外国人の対応につなげる									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具・ノート					外国人旅行者のニーズ。現状の情報収集、観察からインバウンドへの対応を考える				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/26)	【到達目標】2 ～オリエンテーション～この授業の目的と到達目標の確認 シラバスの内容を理解する。次回からの授業の心構え・準備を整える インバウンドとは何か、インバウンドの状況を理解できるようになる				⑨ (11/21)	【到達目標】3 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらい 各国旅行者に対する理解できるようになる 韓国(好み・ニーズを知る)			
② (10/3)	【到達目標】2 インバウンドの旅行動向・期待と活動/外国人から見た日本を知る 訪日外国人の求めていることを理解し、対応につなげる インバウンドの過去の状況からみた現状と動向を理解できるようになる				⑩ (11/28)	<外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる			
③ (10/10)	【到達目標】3 国籍・地域別の訪日外国人、インバウンドの消費者動向 インバウンドと決済・免税制度を知る訪日外国人旅行者への対応姿勢/対応の基本と ポイント訪日外国人の満足度と不満を理解できるようになる				⑪ (12/5)	【到達目標】3 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらい 各国旅行者に対する理解できるようになる アメリカ(好み・ニーズを知る)			
④ (10/17)	【到達目標】3 オンライン授業 国の違いを受け止め、お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫を考える 異文化を理解する。世界を知り、日本を知ってもらい 各国旅行者に対する理解できるようになる 中国(好み・ニーズを知る)				⑫ (12/12)	【到達目標】3 異文化コミュニケーションを理解する お客様に快適に過ごしてもらい創意工夫 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める			
⑤ (10/24)	【到達目標】3 サービス接客検定 11/5 検定前フォロー 模擬試験				⑬ (12/19)	【到達目標】3 異文化コミュニケーションを理解する 各自、行きたい国・興味のある国について理解を深める…発表			
⑥ (10/31)	【到達目標】3 サービス接客検定 11/5 検定前フォロー 模擬試験				⑭ (1/16)	<外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる			
⑦ (11/7)	【到達目標】3 課題 サービス接客検定 自己採点				⑮ (1/23)	【定期試験】60 各国の旅行者への理解と「おもてなし」を伝える対応を身につける 各国のインバウンド(外国旅客)の特徴と 外国人に対する接客の理解をペーパーテストの確認を行う			
⑧ (11/14)	【到達目標】3 <外国語> 訪日外国人へ「おもてなし」を伝えることができるようになる 接客8大用語				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									
”忘れ物・授業受講姿勢についての指導、必要項目のメモを取る 授業出席・遅刻の厳重管理と指導”									